

詩

奨励賞

ふと 見上げて

小松市立高等学校一年

石川 歩

あの車よりも
あの木よりも
あの船よりも
あの街よりも
入道雲は大きい
あの水平線よりも
あの丘よりも
あの崖よりも
あの山よりも
入道雲は高いところにいる

入道雲は泳いでいる

とても大きな体で

とても高い空で

とても遠い所で

入道雲は泳いでいる

【佳作】

夏休み

小松市立高等学校一年

藤田ゆき菜

三才

ただ遊んで眠って日常と変わらない

夏休み

六才

初めてできた友達と会いたくてしかた

がなかった

夏休み

十四才

課題と受験、遊びたい気持ちで板挟み

だった

夏休み

十五才

今までとは違う挑戦をしよう

また一つグレード・アップした

楽しみが私を待っている

夏休み

【佳作】

いつてきます。

小松市立高等学校二年

江野 彩芽

いつてらっしゃい。

明るい声に返ってくる声がなく

むなしくひびいた

私が

ただいま。

と帰ると必ず返ってくる

おかえり。

の声

聞こえるだけで安心するこの声

この声が聞ける間は

ちゃんとやっておこう

いつてきます。

傘

小松市立高等学校二年

山本 結理

雨が降り 花が咲く

勢いよく パツと

ほら、あちこちで いろんな色の花が

一瞬で消えゆく 鮮やかな花畑

神様はこの景色を見るために

雨を降らせているのだろうか

今日も世界に 花が咲く

怒りときらい

笑顔とたのしい

泣き顔とかなしい

感謝とありがとう

反省とごめんね

感情は簡単に言葉にでき

言葉は簡単に感情を産み出す

秋の予感

小松市立高等学校一年

坂口 可桜

じりじりじりじり もう朝か

じりじりじりじり 夏が来た

じりじりじりじり 蝉の声

じりじりじりじり もう昼か

じりじりじりじり 太陽のシャワー

かなかなかかな もう夕方だ

あつい

小松市立高等学校一年

藤田 綾

夏は暑い

夏は祭りが熱い

夏は宿題が厚い

やっぱり夏はあつい

紙一重

小松市立高等学校二年

角嶋ひかり

嬉しいとすき